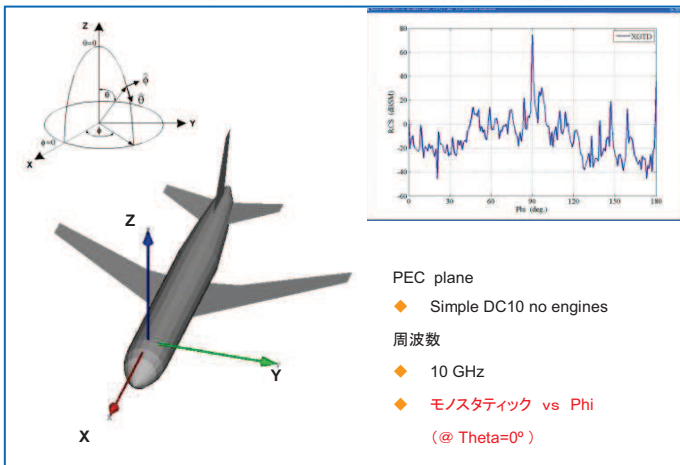


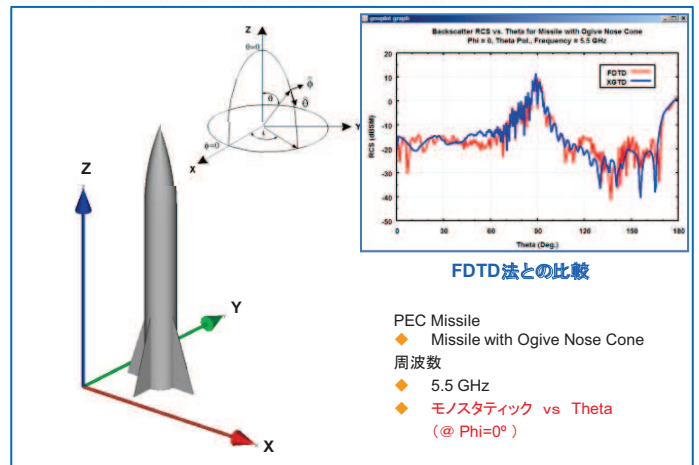
大規模オブジェクトの レーダー反射断面積(RCS)

飛行機、船舶等の大規模オブジェクトのレーダー反射断面積(RCS)は、有限要素法、FDTD法等の電磁界解析の手法では、膨大なメモリと計算時間がかかります。XGtdはレイトレース法に表面回折・クリーピング波を加味した計算手法で、高速にモノスタティック、バイスタティックのRCSの計算を行う事ができます。

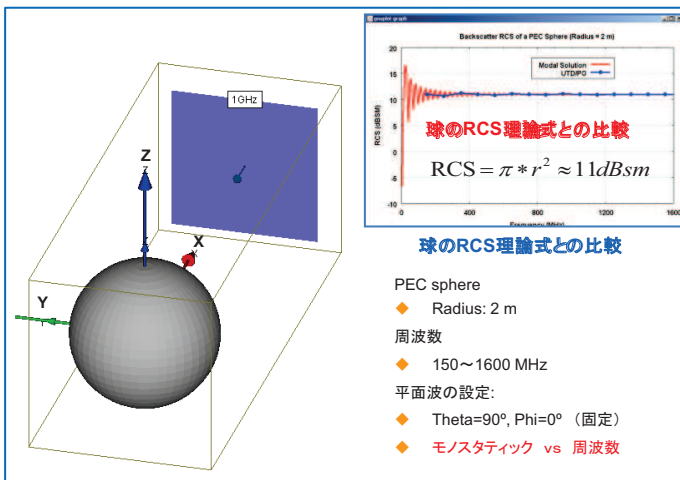
「モノスタティックRCS(飛行機)」



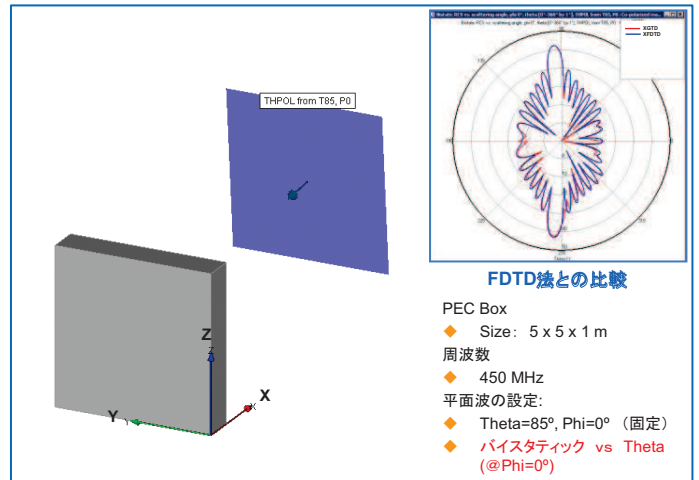
「モノスタティックRCS(ミサイル)」



「モノスタティックRCS(球)」



「バイスタティックRCS(平板)」



レーダー反射断面積(RCS)とは

- ◆ 電波に対し、どれだけのステルス性を持っているかを表す指針である。
- ◆ **バイスタティック**: 送信機と受信機を離して設置し両者間でRCSを計算する。モノスタティック: 送信機と受信機を同じ位置でRCSを計算する。

お問い合わせ

個別対応も承っております。お気軽にご相談ください。

情報・通信営業部 担当:天野(アマノ)

〒164-0012 東京都中野区本町4-38-13
TEL: 03-5342-1121 FAX: 03-5342-1221

大阪支社 情報・通信営業部

〒541-0047 大阪府大阪市中央区淡路町3-6-3
TEL: 06-6226-1231 FAX: 06-6226-1037

この結果は、幾何光学電波伝搬解析ツール「XGtd」を用いました。



XGtd

検索

<http://www.kke.co.jp/xgtd/>

E-mail: telcom@kke.co.jp